

Coffee Journey to El Salvador

— in Tokyo —

生産者と語るエルサルバドル・コーヒーの歴史と未来

エルサルバドルコーヒー産業
の歴史とパイオニア達



山下 加夏

(一社) 日本サステイナブル
コーヒー協会 理事



”書籍『コーヒーと内戦
エルサルバドルヒル家三代の物語』に
登場する生産者と語り、コーヒーを飲もう！”

3月8日 Sun

15:00-17:00

なぜ世界最高の研究所ISIC*は消えたのか？
～ISICが遺した至宝パカマラと、
私が目撃した産業の落日～



川島 良彰

(一社) 日本サステイナブル
コーヒー協会 理事長

* Institute for Scientific
Information on Coffee

会場：



JICA東京
セミナールーム
411号室

(渋谷区西原2丁目49-5)

主催：日本サステイナブルコーヒー協会

定員：80名（先着順）

* 本セミナーのオンライン
参加受付はございません

費用：1,500円

* パカマラと
ブルボンコーヒーの試飲含む

* 当日、受付にて現金で
お支払いください

お申込みQRコード↓



生産量わずか5%のチャラテナンゴが、
どのように国内屈指の産地となったのか



写真右 ホルヘ・ラウル・
アンドレス・リベラ
& 2025年エルサルバドル
Cup of Excellence優勝

写真左 門川雄輔 Coyote代表

開会挨拶：駐日エルサルバドル共和国大使
ディエゴ・アレハンドロ・ダルトン閣下

司会進行：日本大学国際関係学部
国際総合政策学科 藤城一雄教授



お申し込み：上記QRコードから、氏名・ご連絡先をご記入のうえ、お申し込みください。

お申し込み〆切：2025年3月6日（金）（〆切厳守）